

2013年(平成25年)

9月20日

金曜日

彼岸の入り

# 新潟日報

題字 會津 八一

発行所 新潟日報社

〒950-8535

本社 新潟市中央区万代3-1-1

〒950-1189

黒崎本社 新潟市西区善久772-2

## 匠の切れ味 手軽に

### 与板打刃物 通販サイト開設

国の伝統的工芸品の産地指定を受けた長岡市与板地域の「越後与板打刃物」をPRする職人らの団体「越後与板打刃物匠会」が、インターネット通販サイトを開いた。かん

越後与板打刃物(越後与板打刃物匠会)通販サイト

匠の切れ味 越後与板打刃物 匠会

商品一覧

- 鑿(のこぎ)
- 鑿(のこぎ)
- 鑿(のこぎ)
- 鑿(のこぎ)

全国一の打刃物産地で生まれたブランド「越後与板打刃物」

長岡市与板地域で全国にその名を轟かせる越後与板打刃物。平成23年3月、その手極の打刃物職人11人の有志から匠会が誕生。第一線で活躍する打刃物職人ら11人の有志から匠会は、今夏、国際展示会などで、越後与板打刃物の切れ味と

なやのみなど大工道具のほか、関連商品も紹介。手軽に商品に触れる機会をつくり、販路拡大につなげることが狙い。

与板の打ち刃物は、切れ味に定評があり、京都の金閣寺などを修理する

宮大工や、ドイツのバイオリン造りのマイスターにも使われている。しかし、小売店に並ぶケースは少なく、一般の人が商品を購入しにくい。ため今回、市内のソフトウェア開発会社の協力で、通販

かんやのみなど、国の伝統的工芸品「越後与板打刃物」を紹介する通販サイトのトップページ

サイトを開設した。商品も「ほしい」と話している。アドレスは、<http://yotitahamono.com/>

会長の久住誠一さんは「窓口を広くして多くの人に商品を知って

問い合わせは、匠会事務局、0258(72)3201。